

プログラム：第1会場

開会挨拶 ————— 8:45 ～ 9:00

代表世話人 吉満 研吾（福岡大学医学部 放射線医学教室）

当番世話人 南 康範（近畿大学医学部 消化器内科）

教育セッション「画像と病理のクロストーク」

9:00 ～ 9:55

座長：伊東 克能（山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座）

秋葉 純（久留米大学医学部 病理学講座）

1. 肝腫瘍の鑑別 US と病理

市原 真（札幌厚生病院 病理診断科）

2. 肝内占拠性病変の鑑別：CT・MR 画像と病理

兵頭 朋子（近畿大学医学部 放射線診断学教室）

スポンサード・ワークショップ1「造影下穿刺を極める！」

9:55 ～ 10:55

共催：日本ライフライン株式会社

座長：黒松 亮子（久留米大学医学部 消化器内科）

「造影下穿刺：私の手技とコンセプト」

1. 小川 力（高松赤十字病院 消化器・肝臓内科）

2. 白井久美子（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

3. 船岡 昭宏（横浜市立大学附属 市民総合医療センター 消化器病センター 内科）

4. 南 康範（近畿大学医学部 消化器内科）

総合討論（12分）

休憩（5分） ————— 10:55 ～ 11:00

座長：上田 和彦（がん研究会）

坂元 亨宇（国際医療福祉大学医学部）

コメンテーター：尾島 英和（栃木県立がんセンター研究所 分子病理分野・病理診断科）

1. 1か月でCT像に差異を生じた肝腫瘍性病変の1例

吉澤恵理子（信州大学医学部 画像医学教室）

2. 治療に難渋した臨床症状を伴う肝炎症性偽腫瘍の1例

鵜飼 剛史（南生協病院）

3. 肝腫瘍との鑑別が困難であった Solitary Fibrosis Tumor の一例

小川 力（高松赤十字病院 消化器・肝臓内科）

休憩（10分）————— 12:00 ～ 12:10

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

座長：黒田 英克（岩手医科大学医学部 内科学講座 消化器内科分野）

腹部超音波画像診断技術の進歩

廣岡 昌史（愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター）

休憩（5分）————— 13:10 ～ 13:15

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

座長：小林 聡（金沢大学 放射線科）

藤永 康成（信州大学医学部 画像医学教室）

1. 病理学的観点からの wash out ～仮説と限界～

市原 真（札幌厚生病院 病理診断科）

2. 肝腫瘍性病変に対する造影超音波検査の Washout の評価

小川 眞広（日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野）

3. 肝細胞癌に対する CEUS/TIC 解析を用いた washout の定量的評価と
複合免疫療法療法の治療効果予測

黒田 英克（岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科分野）

シンポジウム「肝細胞癌の画像診断：本邦の診断アルゴリズム vs. LI-RADS」 14:05 ～ 14:50

座長：吉満 研吾（福岡大学医学部 放射線医学教室）

長谷川 潔（東京大学 肝胆膵外科）

1. CT/MRI LI-RADS について：本邦の診断アルゴリズムとの比較

祖父江慶太郎（神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科）

2. 肝腫瘍の造影超音波：日超医 診断基準 vs. CEUS LI-RADS

南 康範（近畿大学医学部 消化器内科）

共催：中外製薬株式会社

座長：田中 利洋（奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座）

上嶋 一臣（近畿大学医学部 消化器内科）

1. perfusionCT を用いた腫瘍血流評価とその有効性

立入 哲也（奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学）

2. 進行肝細胞癌に対する免疫複合療法における治療効果予測としての CVI の有用性

阿部 珠美（岩手医科大学内科学講座 消化器内科分野）

休憩（5分）————— 15:35 ～ 15:40

総会————— 15:40 ～ 15:50

板井賞 表彰式————— 15:50 ～ 16:05

閉会挨拶—————

南 康範（近畿大学医学部 消化器内科）

次回当番世話人挨拶—————

小林 聡（金沢大学 放射線科）

座長：波多野悦朗（京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科）

杉本 勝俊（東京医科大学 消化器内科）

1. 術前診断が困難であった肝 AML の1例

田中 慎二（福岡大学病院 放射線科）

2. 非典型的な所見を呈した FNH の1例

五十嵐紗耶（金沢大学附属病院 放射線科）

3. 腹部造影超音波検査により早期静脈還流が示唆された FNH の1例

白川 博文（栃木県立がんセンター 肝胆膵外科）

4. ラジオ波焼灼療法後の生検により診断した肝反応性リンパ増殖の一例

川端 将生（大阪国際がんセンター 肝胆膵内科）

5. 肝血流からみた multiacinar cirrhotic nodules について

久保田龍一（金沢医科大学 肝胆膵内科学）

6. 肝細胞癌の代謝機能に基づいた新しい分類と腫瘍血流

青木 智子（近畿大学医学部 消化器内科）

座長：齋藤 和博（東京医科大学 放射線科）

原田 憲一（金沢大学 医薬保健研究域医学系人体病理）

1. 急速に肝不全が進行し生前診断が困難であった肝アミロイドーシスの1例

島本 豊伎（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学）

2. 当院における Fontan 術後関連肝疾患 (Fontan associated liver disease: FALD) の実際

中代 幸江（慶應義塾大学医学部 内科学（消化器））

3. 血流動態を検討しながら一期的に脾動脈瘤塞栓と PSE を施行した脾腫を伴う肝硬変の1例

喜多 竜一（大阪赤十字病院 消化器内科）

4. Lenvatinib 投与による腫瘍血管の正常化が画像的に評価できた1例

杉本 勝俊（東京医科大学 消化器内科）

5. 肝血流・機能イメージングとしての EOB-MRI 活用法：薬物動態・有害反応予測

大久保裕直（順天堂大学練馬病院 消化器内科）

6. 治療前 EOB 造影 MRI をイメージングバイオマーカーとした切除不能肝細胞癌に対する Atezo+Bev 療法の治療効果予測

國近 瑛樹（奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座）

座長：葛谷 貞二（藤田医科大学 消化器内科）

1. 肝内に髓外性多発性腫瘤を形成した多発性骨髄腫の一例
内山 大治（小倉記念病院 放射線科）
2. 術前診断が困難であった肝反応性リンパ過形成 (Reactive lymphoid Hyperplasia) の1例
高木慎太郎（広島赤十字・原爆病院 総合内科／消化器内科）
3. 血行動態を解析し得た Multiple localized hepatocellular degeneration の一例
北川 泰地（金沢大学 放射線科）
4. 胆道出血の止血に Fusion imaging 併用 RFA が有用であった肝内胆管癌の1例
中村 駿介（東京医科大学病院 消化器内科）
5. MR spectroscopy を用いた肝臓温度測定：冷水摂取による温度変化のモニタリング
岡本 淳一（東京医科大学病院 放射線診断科）
6. 興味深いエコー所見を呈した肝腫瘍の一例
大丸 直哉（近畿大学医学部 消化器内科）

一般口演3「肝線維化・脂肪化の病理と画像評価」

14:05 ~ 14:50

座長：廣岡 昌史（愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター）
黒田 英克（岩手医科大学医学部 内科学講座 消化器内科分野）

1. 超音波減衰法を用いた代謝機能障害関連脂肪性肝疾患の肝脂肪化診断
今城 健人（新百合ヶ丘総合病院 消化器内科）
2. Attenuation Imaging による肝脂肪化診断～多施設前向き共同研究～
西村 貴士（兵庫医科大学 消化器内科／超音波センター）
3. 超音波ドブラ法で脾内に認められる“diffuse A-V shunt”：
門脈圧亢進症におけるその病態と血流動態的な肝脾相関について
枋尾 人司（神戸市立西神戸医療センター 臨床検査技術部）
4. 腹部超音波検査を用いた門脈圧亢進症評価
－肝硬度と HVPG の相関および PSE 前後での血流動態変化－
江種 真穂（山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学）